

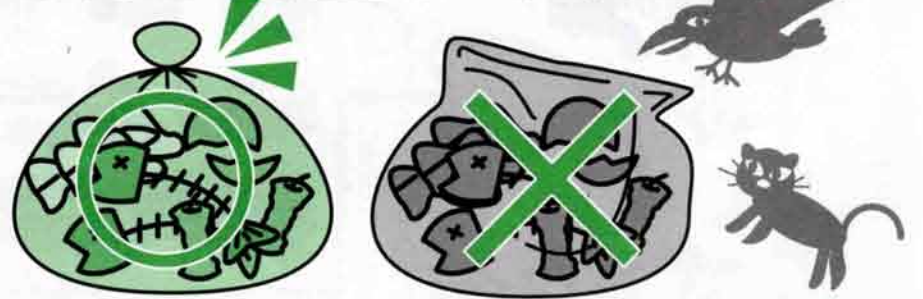
# 狛江市 ごみ半減新聞

## K O M A E

Vol.28 平成19年7月

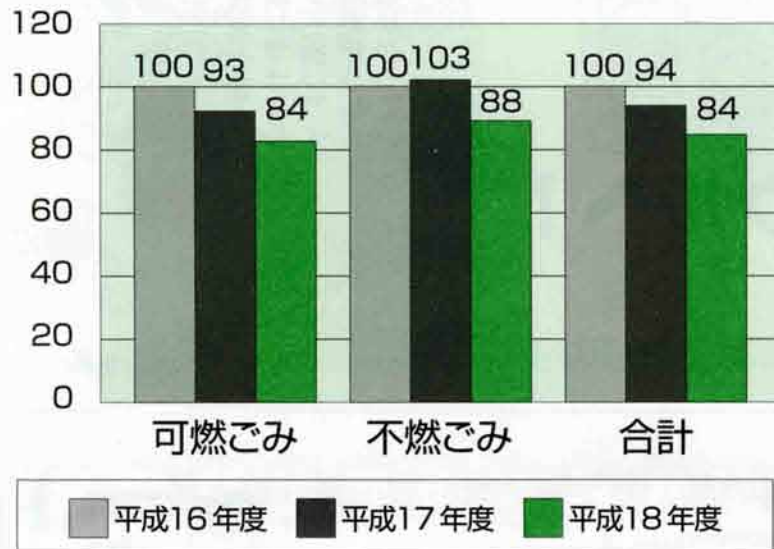
発行 狛江市建設環境部清掃課  
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11  
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内  
☎03-3488-5300(直通)

### 指定袋は口をきちんと しばって出してください!!



	可燃ごみ(t)	不燃ごみ(t)	合計(t)
平成16年度	15,684	1,120	16,804
平成17年度	14,625	1,148	15,773
平成18年度	13,099	982	14,081

### ごみ収集量の推移 (平成16年度を100とする)



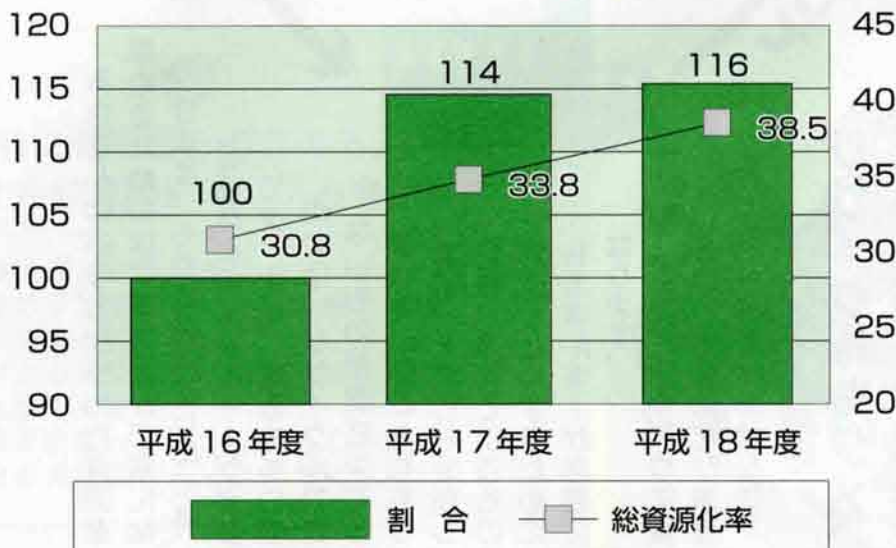
平成17年10月から、可燃・不燃ごみの指定袋有料制が始まりました。市民のみなさまにご協力いただき、順調に進んでいます。ありがとうございます。グラフを見ていただくと、合計では有料化を始める前の平成16年度のごみ量と比較して、毎年ごみが減っています。ごみは、出す人それぞれが意識しなければ減らすことができません。ごみ減量にゴールはありません。今後ともご協力をお願いします。

**有料化以降、ごみは減っています。ご協力ありがとうございます。資源はどんどん減っています。**

**資源はどんどん減っています。**

	資源ごみ(t)	総資源化率(%)
平成16年度	4,537	30.8
平成17年度	5,183	33.8
平成18年度	5,249	38.5

### 資源収集量の推移 (平成16年度を100とする)



狛江市では、可燃・不燃ごみとは別に7種類の資源を収集しています。これらは、収集した後に選別や処理をして再利用しています。この資源ごみの量が毎年増えています。しかし、それを喜んでばかりはい

られません。資源としてリサイクルするといっても、処理にお金やエネルギーがかかるとはごみ処理と変わりがありません。では、実際にどのくらいのお金がかかるのか、次のページで見てください。